

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		駅前広場管理費 [駅前広場管理事業]							
予算科目	款 8	土木費	項 2	道路橋りょう費	目 1	道路管理費	事業番号	10	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	土木公園（環境）		課	公園緑地（緑化推進）		係	課長名	寺島由紀夫	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	4 - 5		
【施策名】 緑の保全・創出						総合計画書 (ページ)	91		
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）				
	①東大和市駅前広場 ②玉川上水駅前広場 →				維持管理箇所数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）				
	快適に過ごせる広場とするために、適切な維持管理を行なう。 →				市が維持管理した箇所数				
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）				
	①清掃（便所内外、喫煙所パーテーション） ②除草 ③樹木剪定 ④花壇整備（植栽） →				①駅前トイレ清掃実施回数及び喫煙所パーテーション清掃実施回数。 ②歩道・植樹帯及び植樹ます除草回数 ③樹木剪定回数 ④花壇への植樹回数及び樹木植樹回数				
	対象指標		①の数値	箇所	過去2年間の実績	当該年度	成果目標		
					平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
成果指標		②の数値	箇所	2	2	2	/		
目 標		②の目標値	箇所	2	2	2	/		
		目標値設定の考え方							
		快適に活用されるべき箇所を目標値として設定。							
活動指標		③の数値	回	① 365 ② 2 ③ 1 ④ 2	① 365 ② 2 ③ 1 ④ 2	① 389 ② 6 ③ 1 ④ 3	/		
3 経費	事業費（実績）		円	9,509,172	14,424,918	12,533,581	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	9,509,172	14,424,918	12,533,581			
		特定財源（国・都・他）	円			0			
		（うち受益者負担）	円			0			
	人件費 (目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3			
		所要人数(再任用)	人	0.3	0.3	0.3			
		職員人件費(再任用以外)	円	2,493,000	2,493,000	2,475,000			
職員人件費(再任用)	円	1,175,100	1,175,100	1,281,338					
事業費+人件費		円	13,177,272	18,093,018	16,289,919				
4 環境変化等	(1) 開始年度	昭和44年度							
	(2) 環境の変化	・駅前施設の老朽化 ・樹木の大き木化							

事業名称	駅前広場管理費 [駅前広場管理事業]			
担当部署・課長名	土木公園（環境）	課	公園緑地（緑化推進）	係 課長名 寺島由紀夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	東大和市駅前広場：噴水北側に植樹されているケヤキ付近のムクドリ糞による汚れに対する改善要望			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑧その他（緑のボランティア）		
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
継続的に市民協働を行える仕組みを作る必要がある。				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	老朽化した施設の更新を実施していく。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。			
東大和市駅前広場の噴水周辺の改修。噴水裏の樹木（ケヤキ）の伐採と桜の植樹により、樹木の更新を行った。				
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
樹木や花壇も含めた駅前広場の適切な維持管理（維持管理委託等の検討）。ボランティアとの協働の継続（花壇）。残りの樹木（ケヤキ）の伐採と更新。				
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）				
施策名： 緑の保全・創出				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止			
	【取組内容】 補助金の活用や施設の更新方法の検討、民間業者への維持管理委託の検討。			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
補助金活用の事例等を把握する。 公園等と同様に適正な維持管理体制を適宜検討していく。（維持管理の方法や実施回数について）				